

平城宮跡資料館 夏のこども展示「ならのみやこのしょくぶつえん—土の中の花鳥風月—」

奈良のみやこ“平城京”。そこに住んでいた人々や地方からやってきた人々は、いったいどんな木々や草花を目にし、めで、何を想ったのでしょうか？

空想上の平城京植物園の四季折々のようすを万葉集等や、遺跡から出土する木簡、瓦等の考古遺物、タネや花粉等の自然遺物等をてがかりに考えてみたいと思います。

この夏、奈良国立博物館で開かれている「いのりの世界のどうぶつえん」展とともに、親子そろって古代の人々の自然観に触れてみませんか？そこには、現代人の私たちにつながるものがあるはずです。

(企画調整部 加藤 真二)

The Summer Exhibition for Children at The Nara Palace Site Museum
Gardens in the ancient capital of Nara : The unearthed natural beauty

平城宮遺址資料館 夏季児童展《平城京植物園：発掘出的花鳥風月》

헤이조궁유적자료관 여름 어린이 전시회《헤이조쿄 식물원: 발굴된 화조풍월》



会 期：7月20日(土)～9月1日(日) 休館日：月曜日(月曜日が休日のときは翌平日)

開館時間：9：00～16：30(入館は16：00まで)

ギャラリートーク・ワークショップ：7月26日、8月9日、16日、23日(いずれも金曜日) 各回14：30～(予定)

ホームページ：https://www.nabunken.go.jp/heiho/museum/ お問い合わせ：☎0742-30-6753(連携推進課)

編集 「奈文研ニュース」編集委員会

発行 奈良文化財研究所 <https://www.nabunken.go.jp>

Eメール jimu@nabunken.go.jp

発行年月 2019年6月